



Aluminum lightens the world

アルミでかなえる、軽やかな世界

UACJグループのさらなる飛躍への挑戦

航空宇宙・防衛材事業本部のご紹介

高橋 南

常務執行役員

航空宇宙・防衛材事業本部 本部長



本日のアジェンダ

01. 航空宇宙・防衛材事業本部の発足および背景
02. 事業紹介：取扱分野
03. 航空宇宙・防衛材の強みと課題
04. 事業の将来像 『素材+α』

本日のアジェンダ

01. 航空宇宙・防衛材事業本部の発足および背景

02. 事業紹介：取扱分野

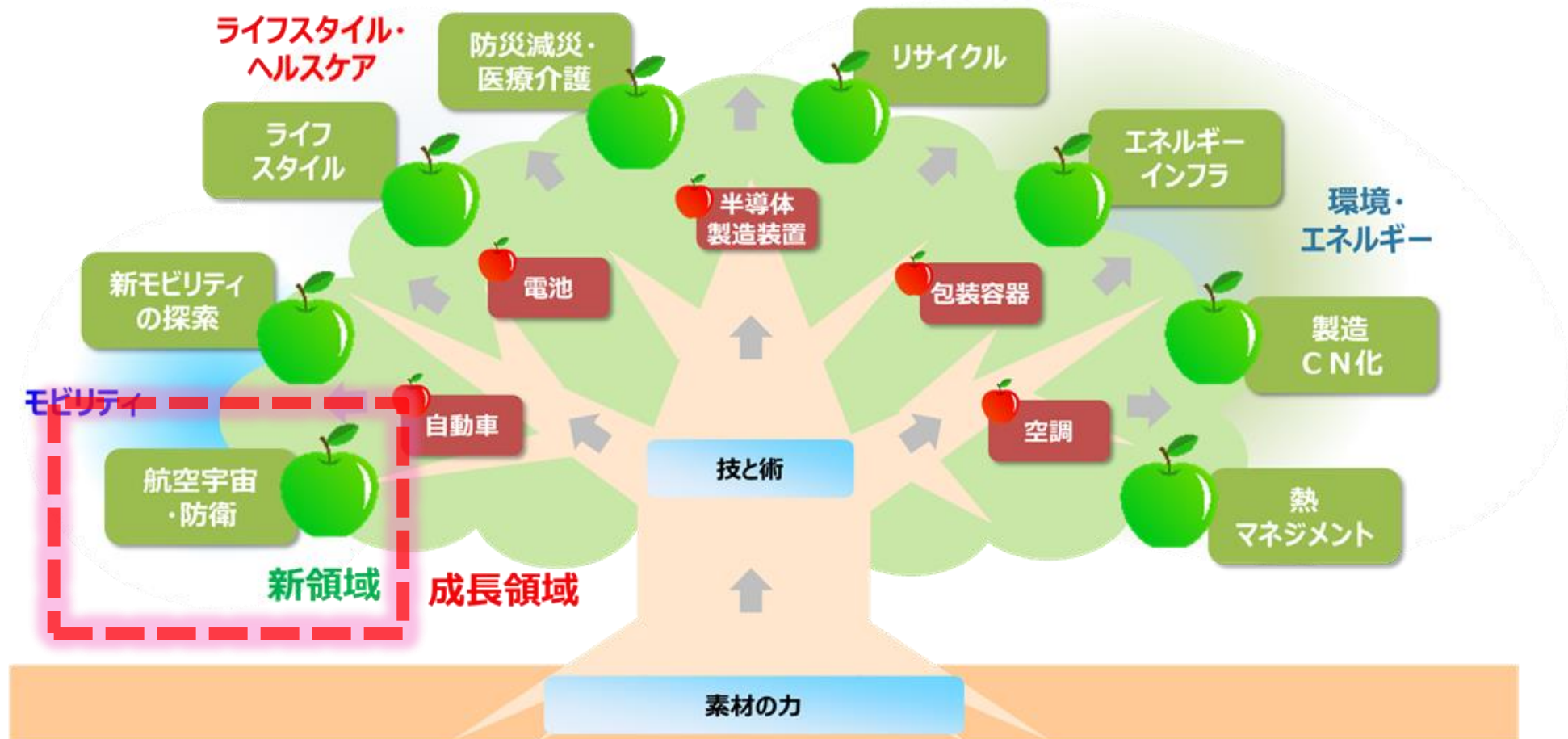
03. 航空宇宙・防衛材の強みと課題

04. 事業の将来像 『素材+α』

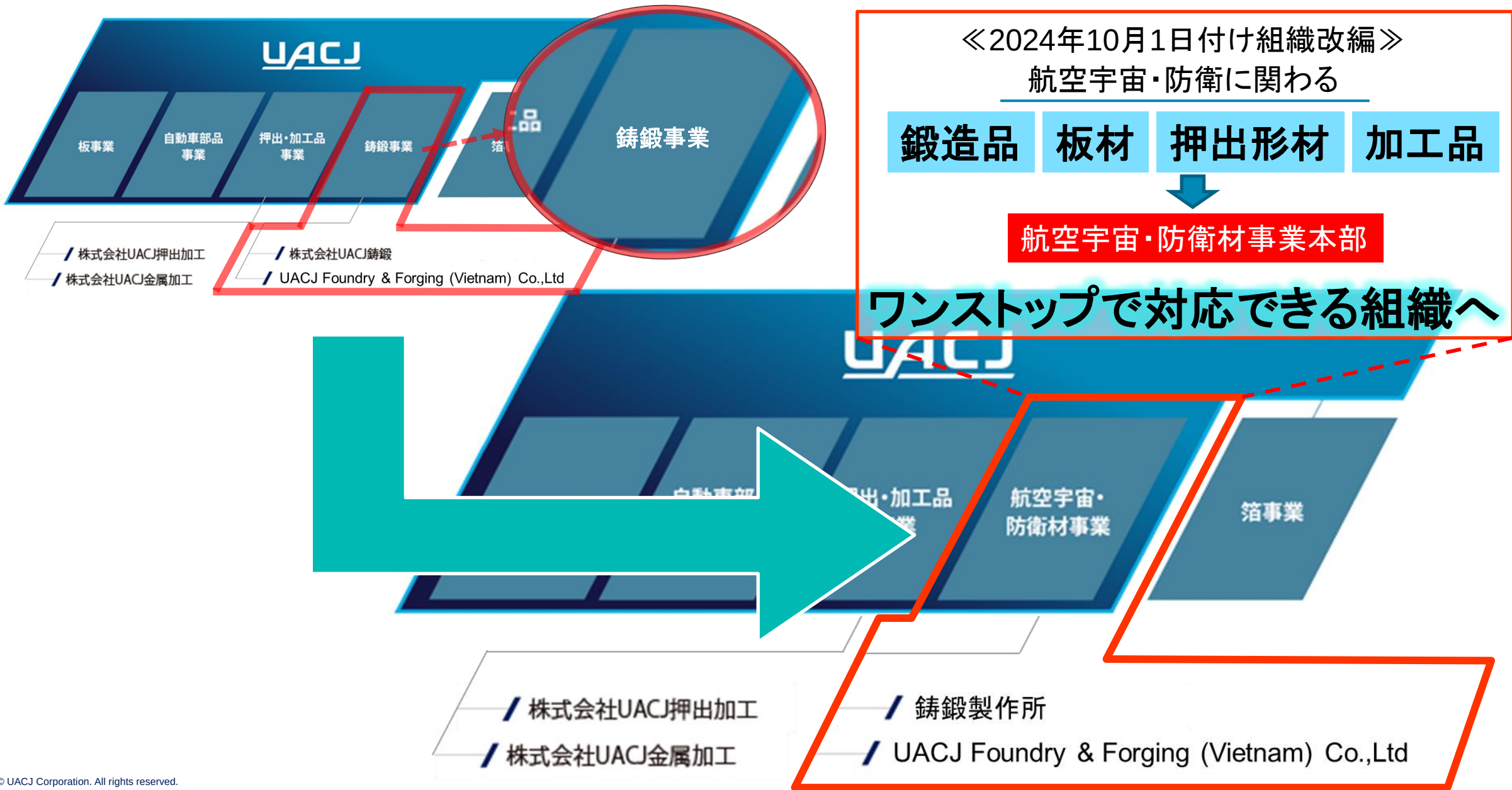
航空宇宙・防衛材事業本部の発足および背景

UACJ VISION 2030

航空宇宙・防衛材への取り組み ➡ 新領域分野への拡販活動



航空宇宙・防衛材事業本部の発足および背景



事業本部新設の狙い

航空宇宙・
防衛材

- 確実な成長が見込まれる分野
- 顧客(国内プライム)からの要望
⇒ 納期・品質問題の解消が急務



顧客目線の
事業組織を設立

国内サプライチェーンの強靱化に寄与

航空分野

機体構造体
エンジン部品 等

宇宙分野

ロケット構造体
燃料タンク部品 等

防衛分野

防衛航空機
特殊車両 等



設立後のご評価

- 明確な【用途と目的】の意思表示に対する感謝
- ワンストップで全アルミ用途へ対応する利便性への評価

本日のアジェンダ

01. 航空宇宙・防衛材事業本部の発足および背景
- 02. 事業紹介：取扱分野**
03. 航空宇宙・防衛材の強みと課題
04. 事業の将来像 『素材+α』

事業紹介： 取扱分野

航空分野



宇宙分野



防衛分野

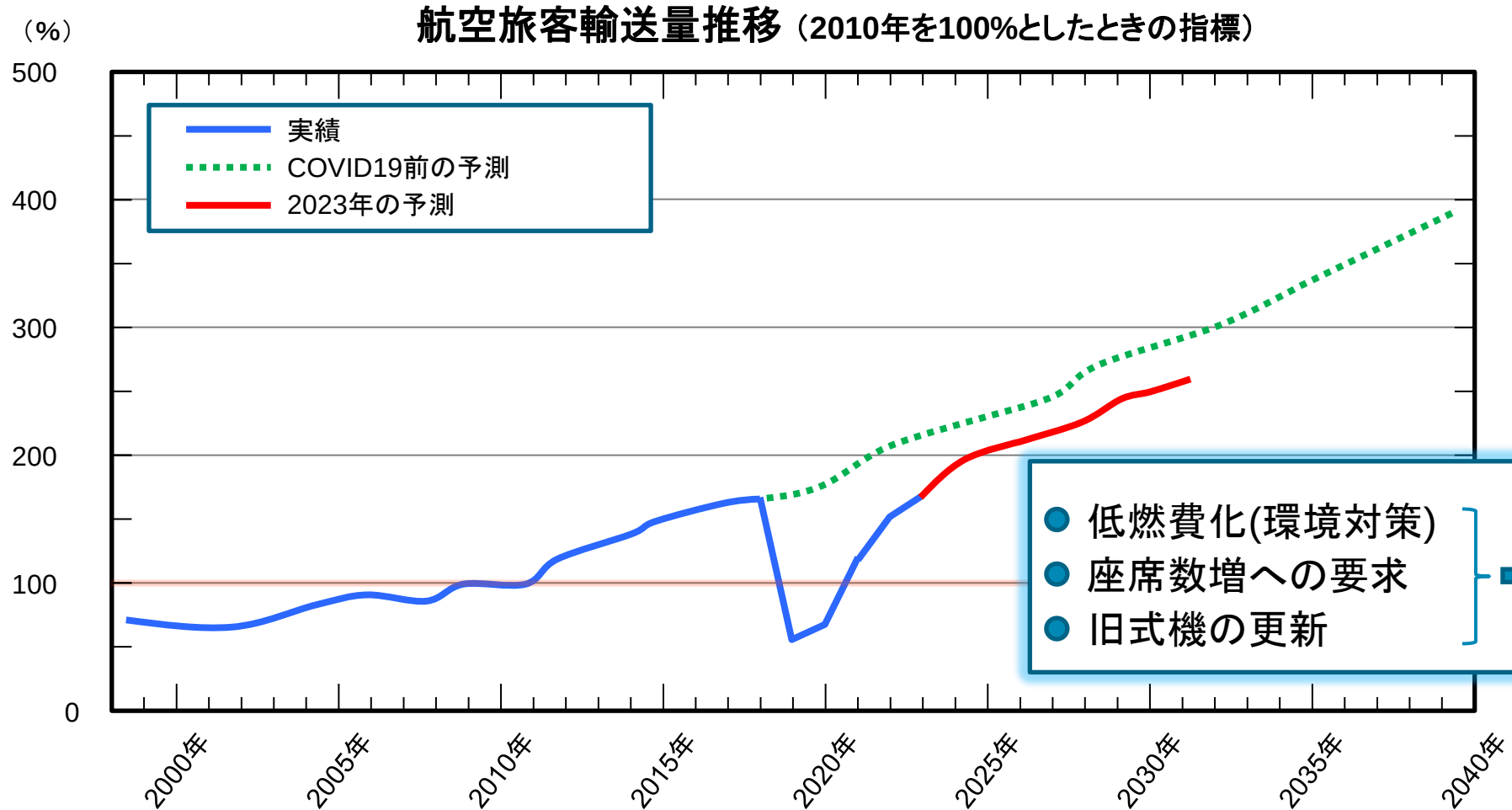


航空分野の需要

世界の航空旅客需要の予測



航空分野の市場は成長を続ける

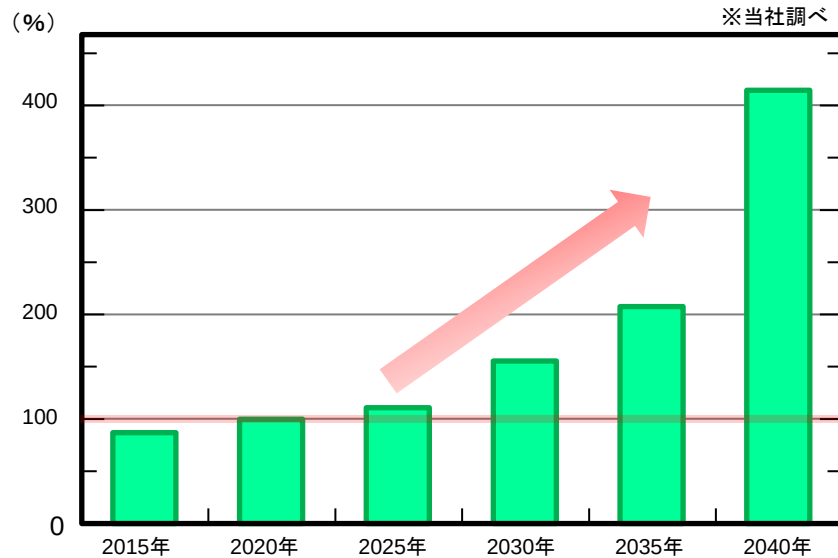


※当社調べ

宇宙分野の需要

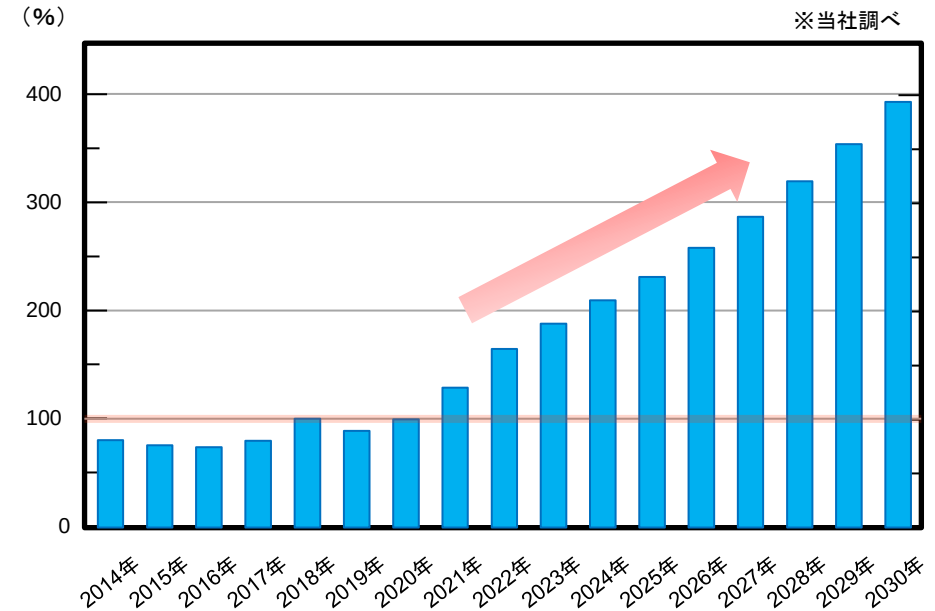
宇宙産業の世界市場規模

(2020年を100%とする)



ロケット打ち上げ数

(2020年を100%とする)



宇宙分野の市場は成長を続ける

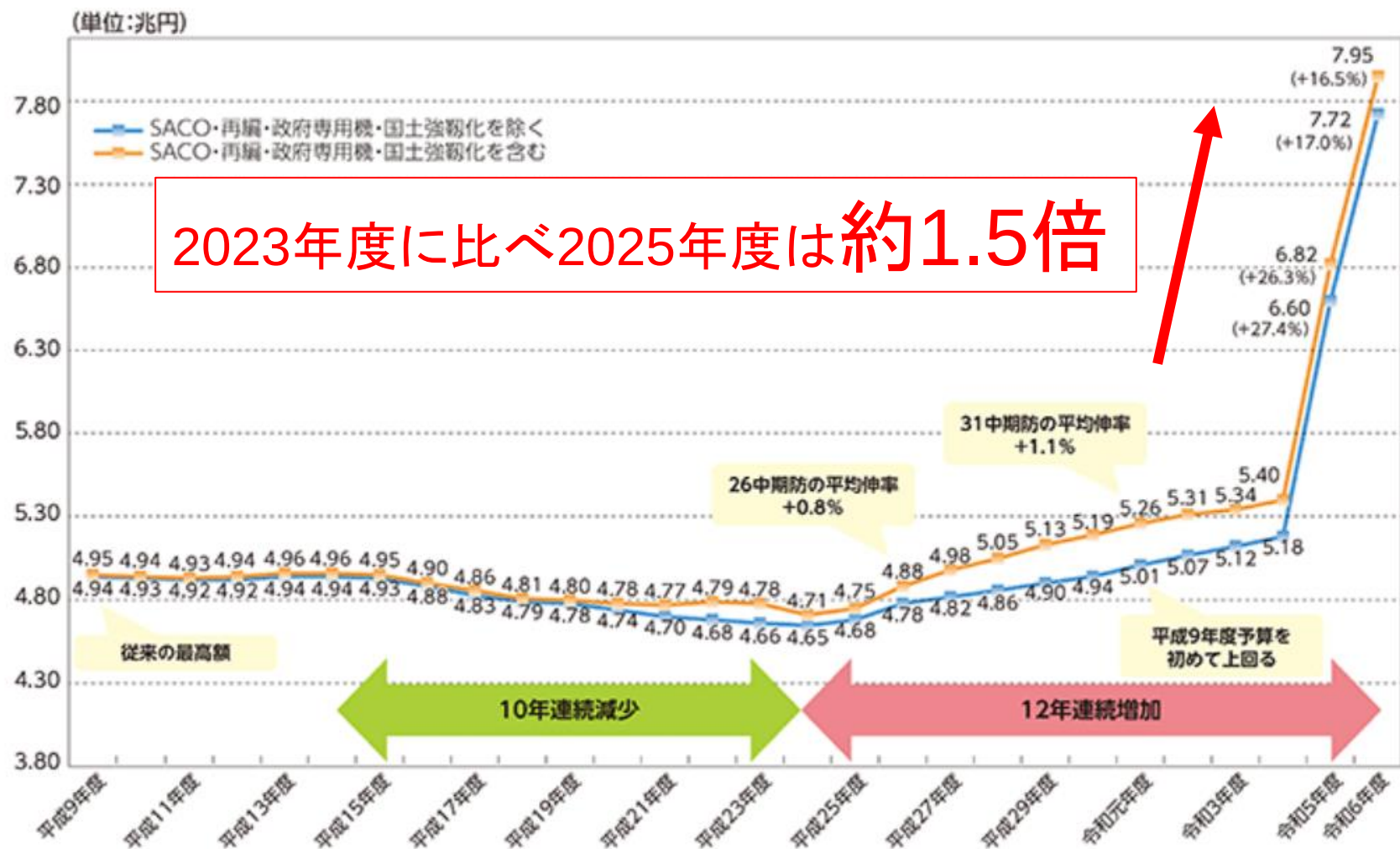
- 個人の位置計測: 自動運転・運動計測
- 地球環境測定: 温暖化対策・農業用途
- 衛星軌道からの通信: データ通信・軍事用途

⇒ 人工衛星 ⇒ ロケット

需要が増加している。

日本の防衛関連費

➡ 社会情勢の変化に伴い、防衛関連費は増加



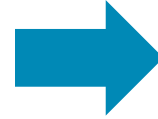
(注) 1 新たな政府専用機導入に伴う経費は、平成27年度から令和4年度に計上している。

2 防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策に係る経費は、令和元年度および令和2年度に計上している。

出典: 令和6年度防衛白書

当社における航空分野の状況

航空機用アルミ製品

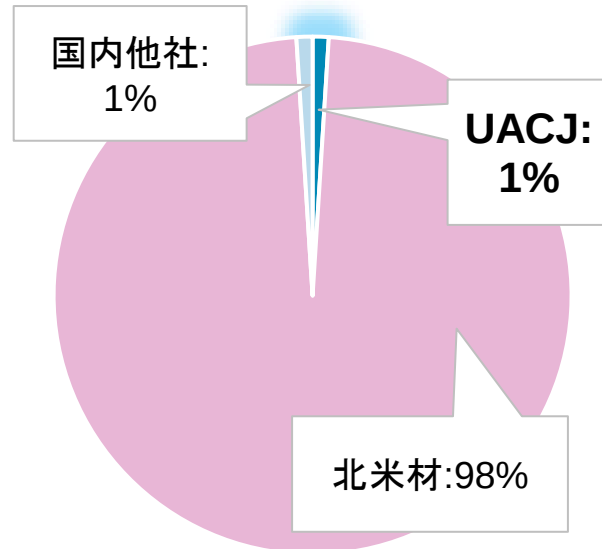


全品種のシェアアップを狙う

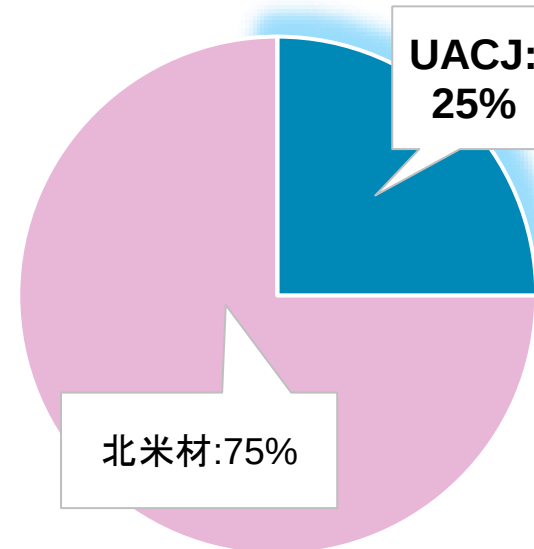
《国内プライムメーカー様でのシェア》

※当社調べ

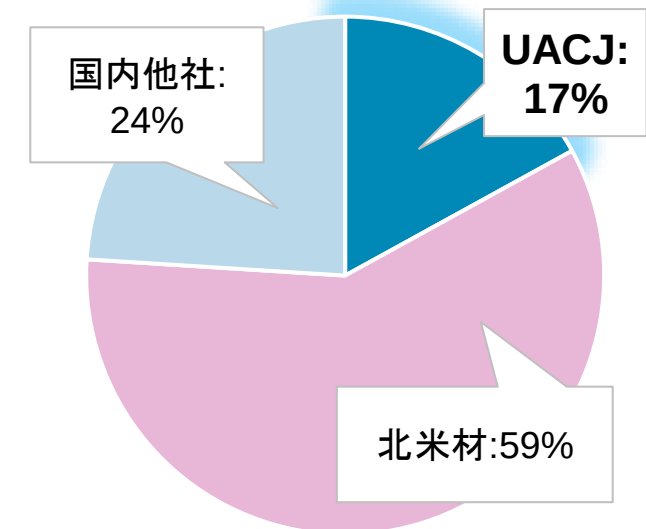
○ 板材



○ 押出形材



○ 鍛造品



● 北米材からUACJ材への切替え

- 北米航空機メーカー向けの各種アルミ製品のシェアアップ



国内大手プライムメーカーの協力を得ながら
担当パーツへの採用品種増を進行開始

- 欧州航空機メーカー等向けの各種アルミ製品への新規参入



様々な方向からアプローチ活動中

当社における宇宙分野の状況

ロケット用アルミ製品

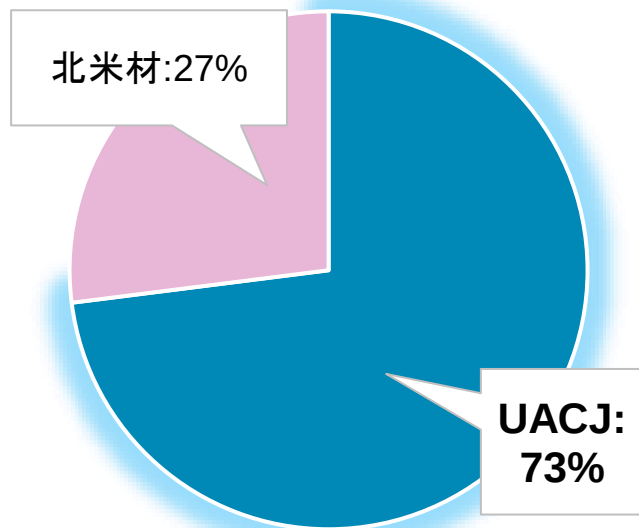


需要拡大に伴う売上増を図る

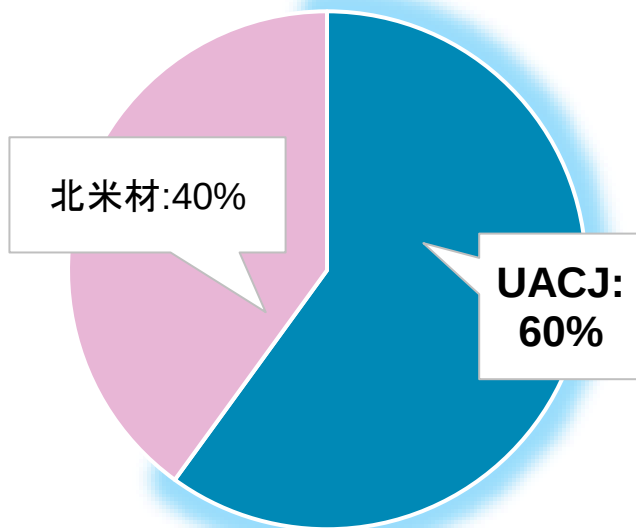
《国内プライムメーカー様でのシェア》

※当社調べ

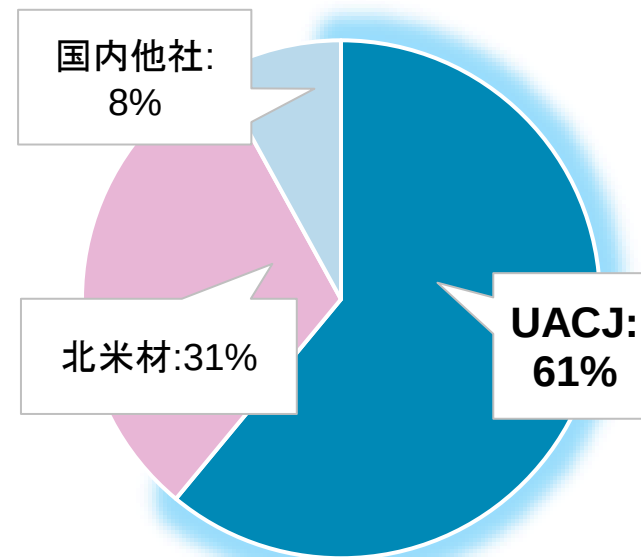
○ 板材



○ 押出型材



○ 鍛造品



- 国内製ロケット向けに構造部材等を納入

当社における宇宙分野の状況

ロケット → 構造体の大半はアルミで構成されている



国産基幹ロケットの60～70%がUACJ材

- 燃料タンク部品
- 機体構造部材
- 機体外板
- など



- 需要拡大に伴う生産への対応
- 国内基幹ロケットの純国産化への対応
- 国内スタートアップ企業ロケットへの参入
- 海外ロケット市場への参入

当社における防衛分野の状況

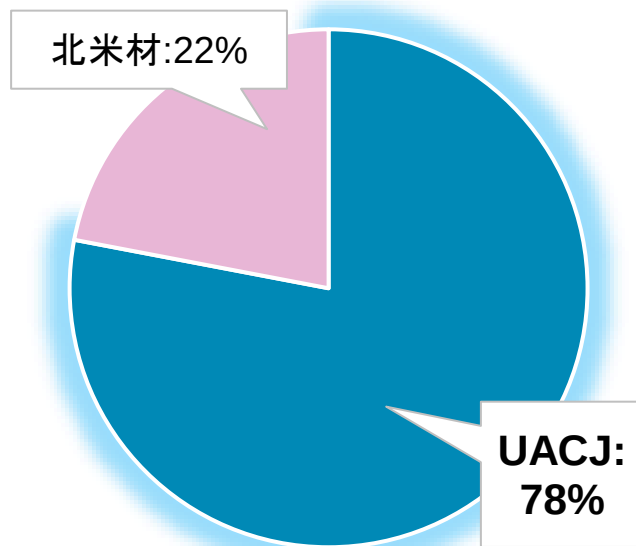
防衛装備品アルミ製品

需要拡大に沿って生産体制拡充を図る

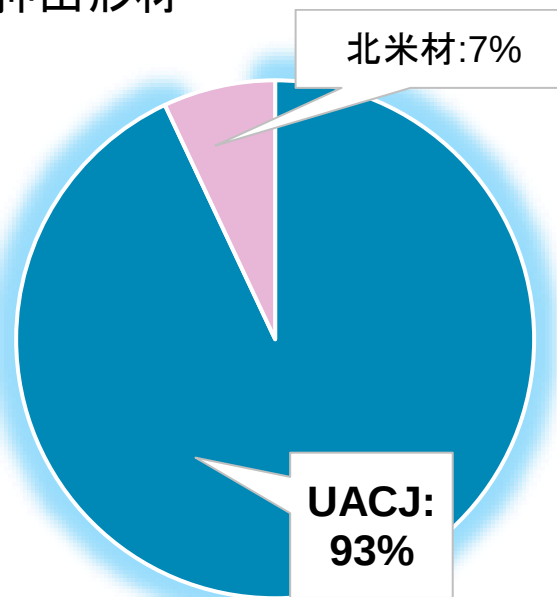
《国内プライムメーカー様でのシェア》

※当社調べ

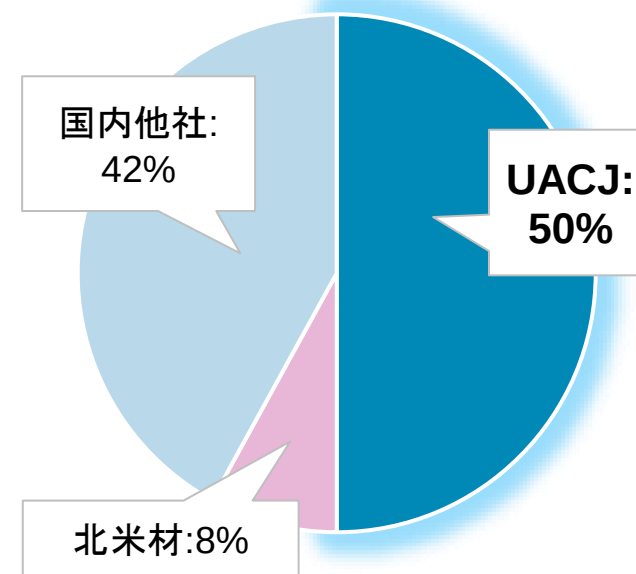
○ 板材



○ 押出型材



○ 鍛造品



● 様々な防衛装備品向けにアルミ製品を納入

当社における防衛分野の状況

防衛装備品アルミ製品

鍛造品・厚板を中心に、
アルミ製品の大型・一体化でコスト削減・高性能化に寄与



生産能力・製造範囲を広げ、防衛装備品の増産・高機能化に対応

本日のアジェンダ

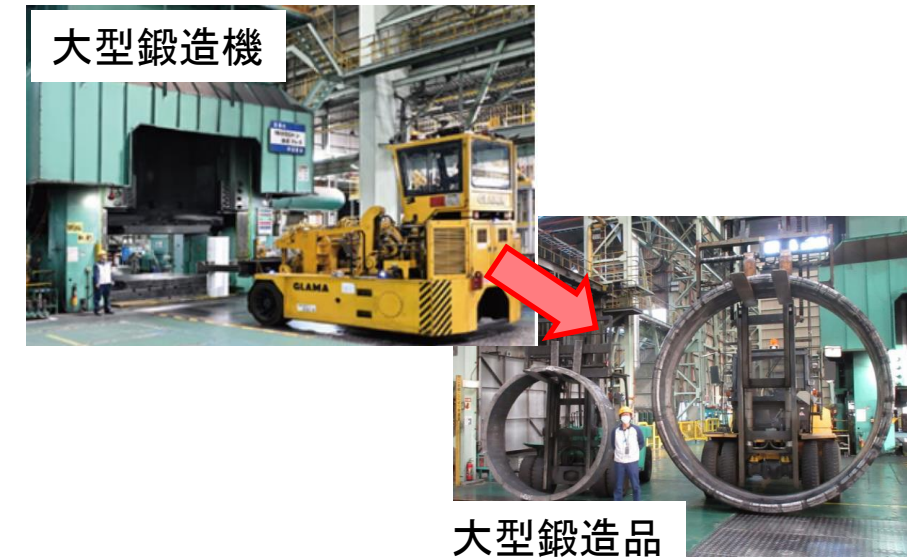
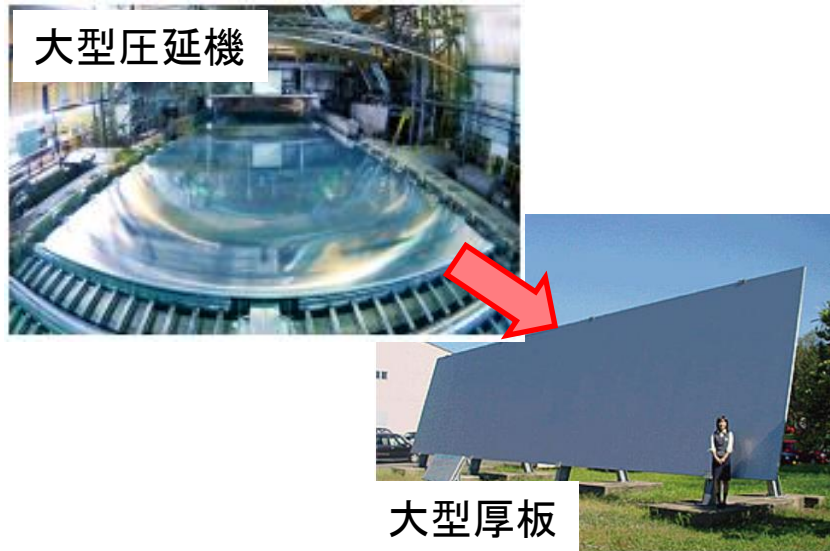
- 01. 航空宇宙・防衛材事業本部の発足および背景
- 02. 事業紹介：取扱分野
- 03. 航空宇宙・防衛材の強みと課題**
- 04. 事業の将来像 『素材+α』

航空宇宙・防衛材の強みと課題

《強み》

- 各種アルミ合金の開発・製造
- 国内最大級の大型生産設備を使用した大型素材の製造

等



《課題》

- 航空宇宙・防衛材(板・押出型材)用の熱処理設備の能力の増強
- 海外材に対抗すべく、更なる大型鍛造品の製造能力増強

等

『課題』に対するアプローチ

板材

航空宇宙・防衛材(板材)用の熱処理設備能力増強

➡ 厚板焼入れ材製造設備への投資を行い、生産能力を増強

鋳鍛品

大型鍛造品の製造能力増強

- 『機械加工』『検査』『組立』の設備を導入中
対応できる形状を部品形状まで拡大

➡ 設備投資を行い、2025年度下期から稼働

- 製造可能範囲を広げるための生産設備導入を検討中

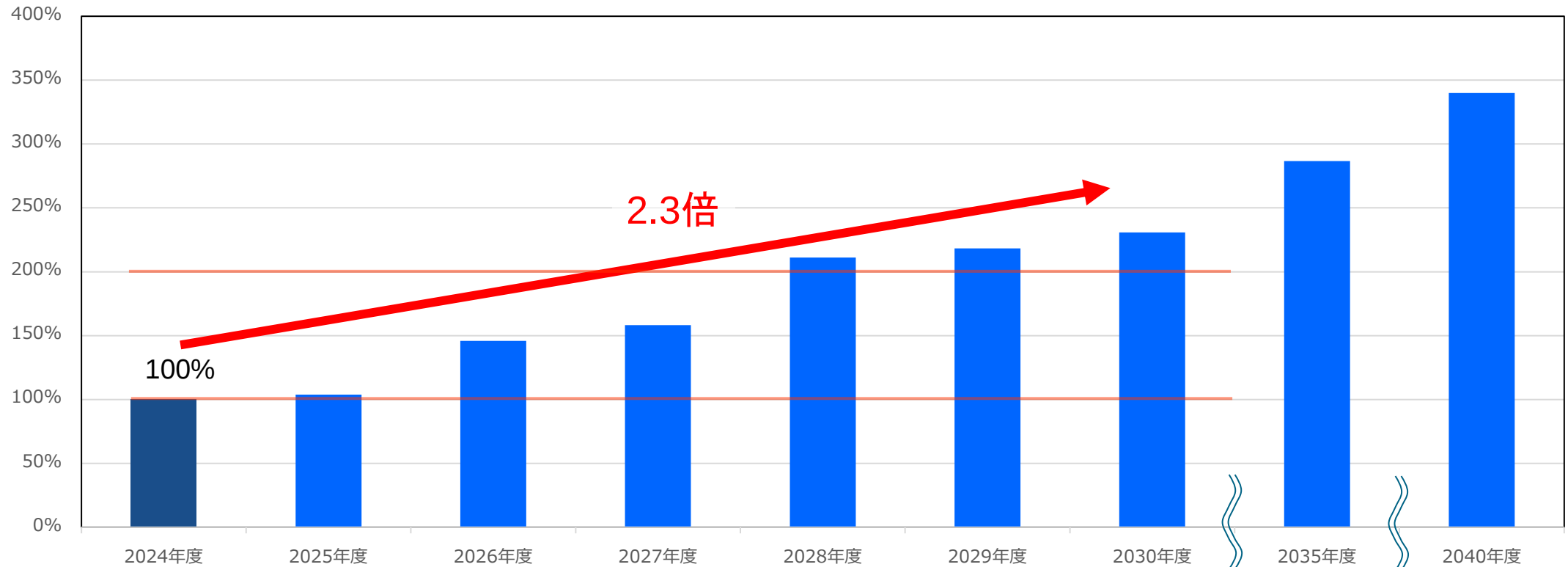
本日のアジェンダ

- 01. 航空宇宙・防衛材事業本部の発足および背景
- 02. 事業紹介：取扱分野
- 03. 航空宇宙・防衛材の強みと課題
- 04. 事業の将来像 『素材+α』**

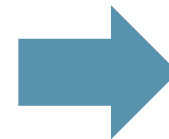
事業の将来像 売上金額

確実に伸びる分野であり、大きな市場へ本格的に参入していく

航空・宇宙・防衛材3分野の売上計画(2024年度を100%とする)



既存の事業内容 + 新しい取組み



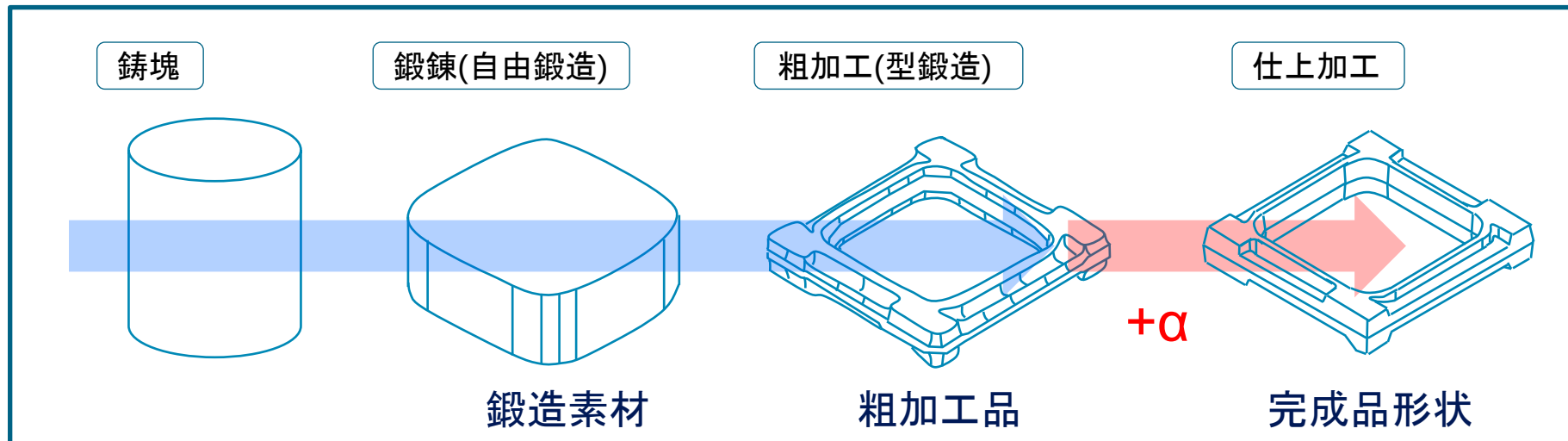
『素材+α』

『素材+α』 - 多彩な加工技術の発揮

完成品形状までの様々な形態での納入

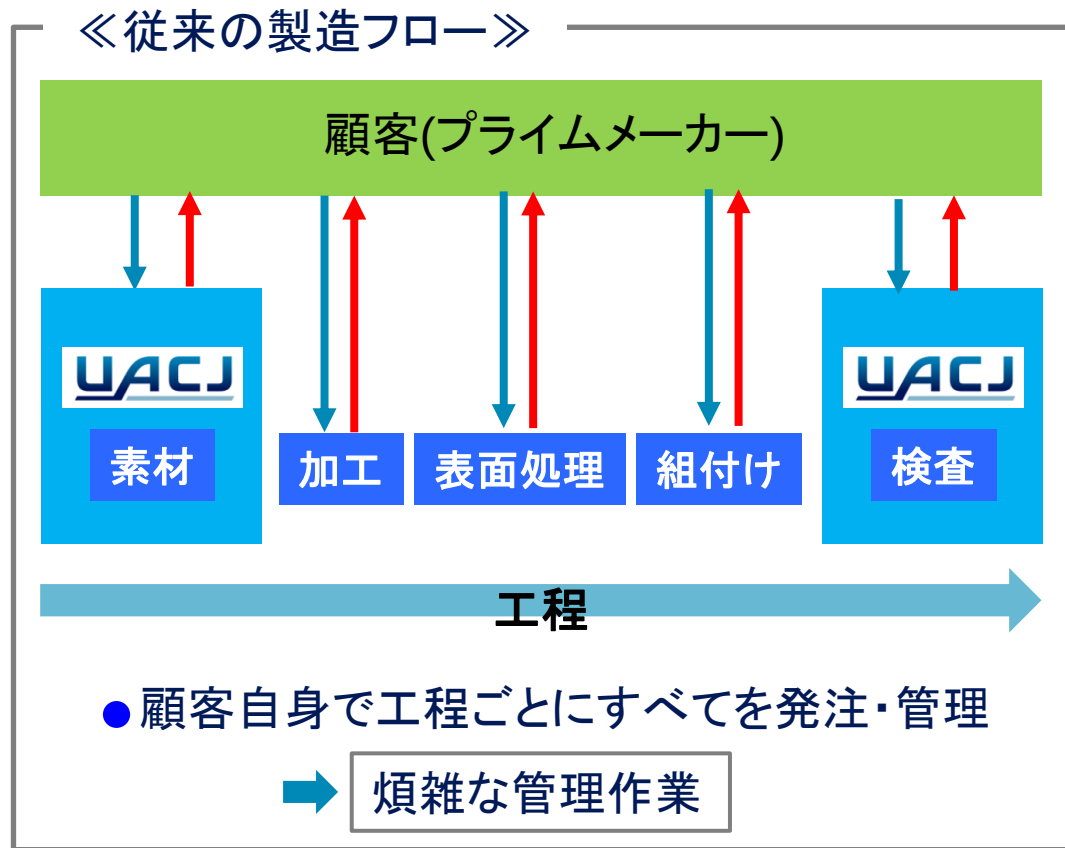
鍛造品を中心に、これまでの航空宇宙・防衛関連製品の製造で培った機械加工技術

➡ 素材だけでなく、部品形状での納入も可能

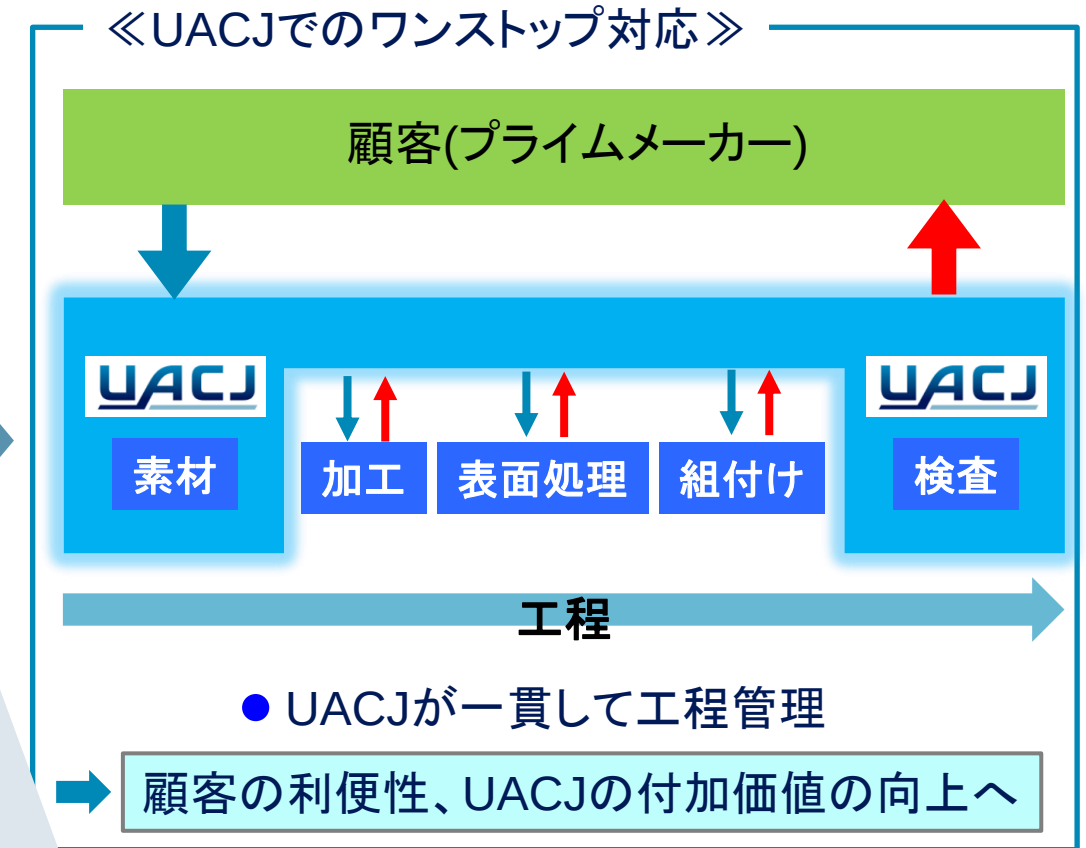


『素材+α』 - 検査ビジネスへの拡大

検査ビジネス： 素材から品質検査まで受注



➡ UACJでの製品一貫製造



素材・部品製造技術

+

品質保証技術・技能

- 認定検査員による作業技能
- 特殊工程認定を受けた装置

➡ 発注
➡ 納品

- 「航空・宇宙・防衛」に注力すべく、新しい事業本部を設立
- 成長する市場のニーズに応えるべく、設備増強を進める
- 多様な受注体制を構築し、顧客の要望に対応

航空宇宙・防衛材事業本部にご期待ください



Aluminum lightens the world
アルミでかなえる、軽やかな世界

